

2024年11月18日
フューチャー イノベーション フォーラム

職場体験プログラム『物流の最前線』開催報告 小学5、6年生が「持続可能な社会」をつくる物流現場を見学

フューチャー イノベーション フォーラム（事務局：東京都品川区、代表：金丸恭文・フューチャー株式会社社長兼社長、以下F I F）は、佐川急便株式会社（本社：京都府京都市、代表取締役社長：本村正秀、以下佐川急便）と共に10月19日（土）、SGホールディングスグループの次世代型大規模物流センター「Xフロンティア」（江東区新砂）にて職場体験プログラム『物流の最前線』を実施しました。

本プログラムは社会のしくみや働くことについて考える「キャリア教育の場」として2007年よりスタートし、これまでに235名の子どもたちを受け入れてきました。14回目の開催となる今回は、小学5、6年生15名が参加しました。

参加者は佐川急便の仕事について学んだ後、荷物の自動仕分けを行う大型ソーター、商品のピッキング・搬送を行うロボット、700台以上の監視カメラが配置されたコントロール室や美術品収納庫など、「Xフロンティア」の最新設備を見学しました。

また、「持続可能な社会」の実現への取組みとして、EV（電気自動車）トラックやハイブリッド式の冷凍・冷蔵トラックなど、環境への負荷に配慮した車両について学び、荷台の様子を見学しました。車両への乗車体験では、10tトラックのほか、道路走行時の震動の影響が少なくなるよう配慮された美術品専用車など、普段見られない車両の運転席や助手席からの景色を楽しみました。さらに、配送手段の一つとして活用が見込まれるドローンの飛行見学では、間近を飛ぶ機体を目の前にした参加者から歓声が上がりました。

最後に行われた質問会では、「災害があった時、中継センターはどう対応しますか？」「ドローンはどういった場所で使ったことがありますか？」といった質問があがり、プログラムの感想として「普段どうやって荷物が家に届くのがわかってよかった」「新しい技術をたくさん活用していて、近代的だなと思った」「将来ドローンが荷物を運んでくるかもしれないと楽しみになった」との声が聞かれました。

F I Fは、今後も多くの子どもたちに体験をつうじて良質な学びの場を提供することで、未来に貢献します。



【実施概要】

日 時：2024年10月19日（土）13:00～16:00

会 場：「X フロンティア」内の S Gホールディングスグループ各事業会社
（東京都江東区新砂3-2-9）

対 象：小学5、6年生15名

プログラム：

1. 会社説明
2. 「X フロンティア」のロボット・最新設備の見学
3. トラックの見学・乗車体験、ドローンの飛行見学
4. 社員のみなさんへ質問会

協 力：佐川急便株式会社、S Gムービング株式会社、佐川グローバルロジスティクス株式会社、
フューチャー株式会社、フューチャーアーキテクト株式会社

後 援：江東区教育委員会、品川区教育委員会

■ 本件に関するお問い合わせ先

F I F事務局

TEL：03-5740-5817

お問い合わせ窓口：<https://www.fif.jp/apps/contact/>

URL：<https://www.fif.jp>

facebook：<https://www.facebook.com/fif.2006>